



緑と調和した 賑わいと安らぎのあるまち 江南区

令和元年 (2019年)

5月19日 第291号

# こうなん



編集・発行：新潟市江南区役所地域総務課  
〒950-0195 新潟市江南区泉町3-4-5  
電話：025-383-1000(代表)  
FAX：025-381-7090  
ホームページ：http://www.city.niigata.lg.jp/konan/

江南区 人口：68,565人(-61) 男：33,365人(-33) 女：35,200人(-28) 世帯数：27,151 世帯(+17) 面積：75.42km<sup>2</sup> 平成31年4月末現在(カッコ内は前月比 住民基本台帳による)

## 特集 ～地域と行政の「かけはし」～

問地域総務課 ☎025-382-4619

### 江南区自治協議会 第7期がスタート!

江南区自治協議会は、平成19年の政令市移行に伴う区制施行と同時に設置されて以来、「協働の要」として、多様な地域課題の解決に向けた取組を行っています。

平成31年4月25日に第7期の第1回江南区自治協議会を開催しました。30人中16人が新しい顔ぶれとなりました。今後の自治協議会の開催については、随時お知らせしていきます。

※任期・・・平成31年4月1日～令和3年3月31日



### 江南区自治協議会委員名簿 (◎会長 ○副会長) 令和元年5月1日現在

氏名	所属団体 など
◎小林 勲	新潟市住みよい郷土推進協議会江南区支部
○坂井 信行	亀田小学校区コミュニティ協議会
○中野 高子	地域教育コーディネーター
渡邊 寿子	亀田小学校区コミュニティ協議会
渡辺 啓子	亀田東小学校区コミュニティ協議会
石井 尚之	亀田東小学校区コミュニティ協議会
小形 松男	早通小学校区コミュニティ協議会
石澤 正明	早通小学校区コミュニティ協議会
間島 由夏	亀田西小学校区コミュニティ協議会
阿部 悠	亀田西小学校区コミュニティ協議会
山本 卓也	横越コミュニティ協議会
今井 麻奈美	横越コミュニティ協議会
櫻田 博治	曾野木地区コミュニティ協議会
上村 亮子	曾野木地区コミュニティ協議会
横木 春三	両川地区コミュニティ協議会
畑野 真由美	両川地区コミュニティ協議会
山崎 明	大江山地区コミュニティ協議会
藤田 市男	大江山地区コミュニティ協議会
田村 敏郎	亀田商工会議所
長谷部 一裕	横越商工会
小野 正博	酒屋町商工会
石崎 覚	亀田郷土地改良区
和澄 徹	江南区民生委員児童委員連絡協議会
横田 隆	江南区スポーツ協会
湯田 昭子	江南区社会福祉協議会
佐藤 連	江南区支え合いのしくみづくり会議
高橋 恵	公募委員
見田 栄洋	公募委員
塚原 洋子	新潟みらい農業協同組合
豊岡 千代美	新潟市農業協同組合

江南区親善大使



藤五郎じい スイートくん 十全さん 高ナシ係長 娘ちゃん

● わしたちと一緒に地域を盛り上げるのじゃ。  
● いろんな地域、団体の人がメンバーなんだね。  
● 俺たちの絵本も自治協議会で作ったんだぜ!  
● 今年はどんな取り組みが行われるかな。  
● 2年間よろしくお願ひします!

第6期に引き続き会長となった小林さんにインタビューしました。

#### Q. 自治協議会ってどんなところですか?

##### 地域住民と行政の「かけはし」となることです

自治協議会は、区内の選出母体や地域住民の皆さんからの意見や要望を持ち合い、協議し、課題解決へ導く、いわば地域住民と行政の「かけはし」となる場です。

少子高齢化による人口減少や空き家問題、交通弱者対応の地域内交通、農業人口減少や後継者問題など、課題は多岐に渡っています。地域住民だけでは解決できない問題でも、自治協議会と行政が連携することで解決することができます。

#### Q. どんな江南区を目指しますか?

##### 住みよい、豊かな江南区を目指します

これまでも自治協議会では、各部会をはじめとして、区の課題解決に向けた様々な事業を実施してきたところですが、今回は、区役所が実施する事業と、自治協議会が実施する事業とを連携させることにより、相乗効果を狙っていきたいと思っています。

30人の委員それぞれの経験や知識を結集して、これまで以上に、住みよい、豊かな江南区を目指していきたいと思っています。



会長 小林 勲さん  
(新潟市住みよい郷土推進協議会江南区支部 選出)

今期から新しく委員となった山本さんと佐藤さんにインタビューしました。

#### Q. 自治協議会に期待することや、やりたいことはありますか?



さまざまな分野の事業と連携していきたいです

山本 卓也さん  
(横越コミュニティ協議会 選出)

自治協議会には多くのメンバーがいるので、地域の悩みや課題を共有することで、少しずつ地域が良くなっていけばいいなと思っています。地域の防災訓練ひとつとってみても、横越地区は、まだまだ改善の余地があると感じました。安心安全部会にも協力してもらって、やり方など指導してもらいたいですね。



「助け合い」を若い世代にも拡散したいです

佐藤 連さん  
(江南区支え合いのしくみづくり会議 選出)

まだ、委員になったばかりで分からないことばかりですが、様々な団体の代表者がいるなかで、「自分だからできる」ことを考えたいです。「地域包括ケア」というなじみのない言葉ですけど、絵本などを通して、子どもたちや20代、30代の若い世代にも助け合いの地域づくりを知ってもらうために取り組んでいきたいと考えています。